

## 取付説明書

## 引戸用バーハンドル

**川口技研**  
一般住宅室内専用  
(浴室は使用不可)

取付業者様へ  
取付終了後、この説明書をお施主様へお渡し下さい。

## 注意

- ※本製品は一般住宅室内専用です。浴室や玄関、屋外、商業施設では使用しないでください。
- ※電動ドライバーは使用しないでください。
- 各取付ネジは製品が変形・破損しないように注意し、しっかり締付けてください。

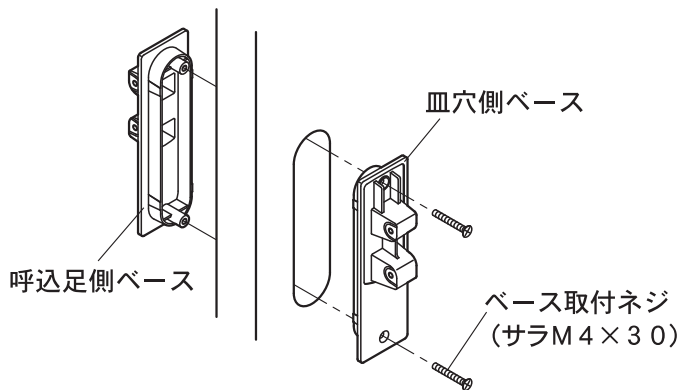


電動ドライバーは  
使用しないで下さい。

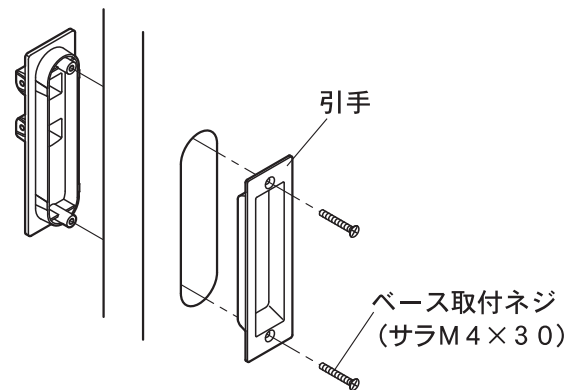
## 取付方法

- 裏面の切欠図を参考にして引戸に彫込みを行ってください。
- ベースの取付け**  
呼込足側ベースと皿穴側ベースをベース取付ネジでしっかりと固定してください。  
片側引手仕様の場合、方立に面する側に掘込引手が取付くよう注意してください。  
逆につけて引戸を開閉しますと、バーハンドルと方立が干渉し破損する恐れがあります。

## 両側バーハンドルの場合

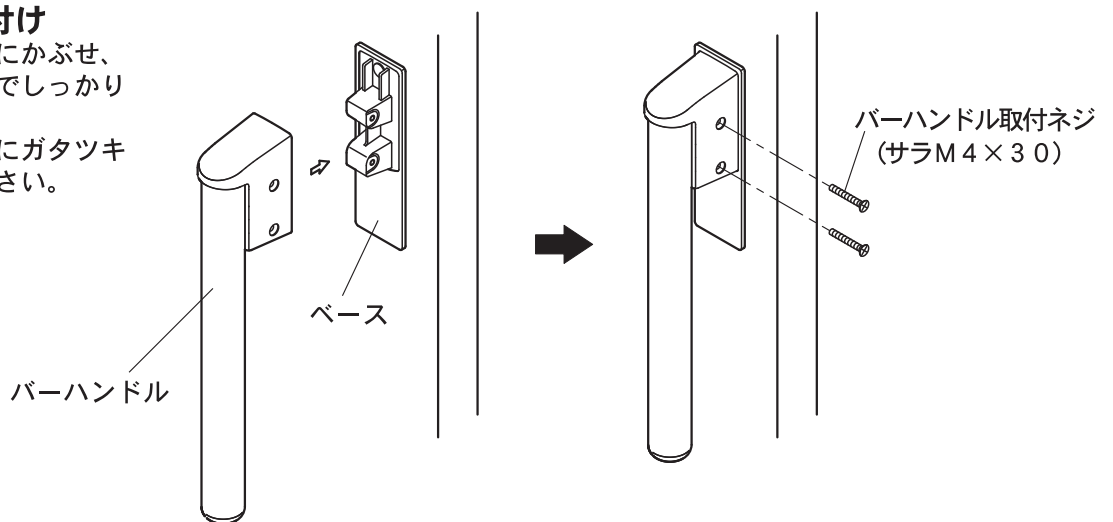


## 片側引手の場合



## 3. バーハンドルの取付け

バーハンドルをベースにかぶせ、  
バーハンドル取付ネジでしっかり  
固定してください。  
取付後、バーハンドルにガタツキ  
が無いが確認してください。



## お施主様へ

## 取扱上の注意

- バーハンドルを手すり代わりに使用したり、ぶらさがるなど開閉操作以外の過度な使用はしないでください。
- ネジが緩んだ状態で使用していると破損の原因になります。ネジの増し締めをお願いいたします。
- 汚れ落としに、薄めた中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・殺菌剤(次亜塩素酸系等)・シンナー等では絶対に拭かないでください。

## 表面のお手入れについて

- 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れが目立つときは、水を含ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に3%程度に薄めた中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を完全に拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取ってください。

# 切欠図

## 注意

※引手外形からはみ出さないように引戸に彫込みをしてください。

